※令和４年度以降入学生用

学校番号	211

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	理系数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新課程　キートレーニング数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C〔ベクトル〕受験編						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業は入試問題集を用いて数学と向き合う授業です。「講義型」ではなく「問題演習型」の授業となります。皆さんに伝えたいことを以下にまとめます。

① 授業を聞く「学習」ではなく、自分の力で問題と向き合い、力に変える「学修」を意識してください。

② 授業を行う上で大切なことは「わからない問題をそのままにせず人に聞くこと」「人に説明できるレベルに理解すること」です。問題を解ける力も大切ですが、他者に説明できる力もまた評価に含みます。

③ 様々な入試問題を扱うので今までの教科書とのギャップを感じるかもしれません。まったく同じ問題は教科書にはないかもしれませんが、土台となる知識はすべて教科書に載っています。

④ テーマによっては授業中にすべて理解できないこともあるでしょう。しかし「何も理解できない問題」は存在しません。「１つでも今日わかったことを増やす」という意識を持ってください。

⑤ 日々の学修の積み重ねが力となります。振り返りをこまめに行いますので自分の習得できていること、まだ習得できていないことを認識しながら進めてください。

2　学習の到達目標

(1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

(3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学ＩＡⅡＢの既習内容について、基本問題問の演習を通じて、土台となる知識を身に着けている。 演習を通じて、各分野の学習内容の整理ができる。	数学ＩＡⅡＢの既習内容について、標準問題、応用問題の演習を通じて、数学的な力を身に着ける。 また、種々の入試問題の演習を通じて、数学によってどのような問題が解決できるのかを知るとともに、単なる問題の解法暗記ではなく「なぜこの知識を用いれば問題が解決するのか」を考察することができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。 他者と共同し、相互支援と相互理解を深めながら集団として数学に向き合い、習得しようとする態度がある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数学ＩA	1. 式の計算・式の値 2. 方程式と不等式 3. 関数のグラフ 4. 2次関数の最大・最小 5. 2次不等式の応用、2次関数の総合問題 6. 命題と集合 7. 三角比(1) 8. 三角比(2) 9. 場合の数、順列 10. 組合せ 11. 確率(1) 12. 確率(2) 13. 図形の性質 14. 整数(1) 15. 整数(2)	a:数学ＩＡ全体の基本問題、柱の問題の演習を通して、数学ＩＡ分野の基礎的な内容を理解し、身に着けている。 b:数学ＩＡ全体のA問題、B問題の演習を通じて、数学ＩＡ分野の複合的な問題の解答を導くことができるとともに、「なぜそうなるのか」を考察することができている。 他者に説明することを通して、自らの知識を正しく言語化し、他者の理解を得るためにはどのように伝えればよいのかを考えることができる。 c:数学ＩＡ全体の演習を通じて、自己の現時点での理解度を確認するとともに、他者と共同しながらより内容を深めようとする態度がある。 「自分ができる」だけにとどまらず、他者の理解度にも目を向けることができる。 振り返りシートを用いて自己の状況や精神状況などを振り返ることができるとともに、その振り返り内容を踏まえて個々がより良く学修できるよう行動を改善することができる。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート	パフォーマンス評価 小テスト レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	数学Ⅱ	16. 多項式の除法、分数式、二項定理 17. 式と照明 18. 複素数と2次方程式 19. 高次方程式 20. 点と直線 21. 円と直線 22. 奇跡と領域 23. 三角関数(1) 24. 三角関数(2) 25. 指数関数・対数関数 26. 微分係数と導関数、接線の方程式 27. 関数の値の変化、最大・最小 28. 方程式・不等式への応用 29. 積分の計算、定積分を含む関数 30. 面積	a:数学Ⅱ全体の基本問題、柱の問題の演習を通して、数学Ⅱ分野の基礎的な内容を理解し、身に着けている。 b:数学Ⅱ全体のA問題、B問題の演習を通じて、数学Ⅱ分野の複合的な問題の解答を導くことができるとともに、「なぜそうなるのか」を考察することができている。 他者に説明することを通して、自らの知識を正しく言語化し、他者の理解を得るためにはどのように伝えればよいのかを考えることができる。 c:数学Ⅱ全体の演習を通じて、自己の現時点での理解度を確認するとともに、他者と共同しながらより内容を深めようとする態度がある。 「自分ができる」だけにとどまらず、他者の理解度にも目を向けることができる。 振り返りシートを用いて自己の状況や精神状況などを振り返ることができるとともに、その振り返り内容を踏まえて個々がより良く学修できるよう行動を改善することができる。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート	パフォーマンス評価 小テスト レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	数学BC 総合演習	31. 等差数列･等比数列 32. いろいろな数列 33. 漸化式 34. 数学的帰納法、数列の総合問題 35. ベクトルと内積 36. ベクトルと平面図形 37. ベクトルと空間図形 38. データの分析 39. 確率分布 総合演習	a:数学ＢＣ全体の基本問題、柱の問題の演習を通して、数学ＢＣ分野の基礎的な内容を理解し、身に着けている。 b:数学ＢＣ全体のＡ問題、Ｂ問題の演習を通じて、数学ＢＣ分野の複合的な問題の解答を導くことができるとともに、「なぜそうなるのか」を考察することができている。 他者に説明することを通して、自らの知識を正しく言語化し、他者の理解を得るためにはどのように伝えればよいのかを考えることができる。 c:数学ＢＣ全体の演習を通じて、自己の現時点での理解度を確認するとともに、他者と共同しながらより内容を深めようとする態度がある。 「自分ができる」だけにとどまらず、他者の理解度にも目を向けることができる。 振り返りシートを用いて自己の状況や精神状況などを振り返ることができるとともに、その振り返り内容を踏まえて個々がより良く学修できるよう行動を改善することができる。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート	パフォーマンス評価 小テスト レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度